2026 年 11 月 24 日

青山商事、世界最大級のメタバースイベント 夏に続き「バーチャルマーケット 2026 Winter」に出展！

～前回は当社ブースに 14 万人以上が来場。今回は「AOYAMA の森」をテーマに、服を集めて木を育てる資源循環ゲームを展開～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、将来の顧客層となる若年層との継続的な関係構築（ファン化）に向けた新たな取り組みの一環として、株式会社 HIKKY が主催する世界最大級のメタバースイベント『バーチャルマーケット 2026 Winter』（2026 年 12 月 5 日（土）～20 日（日）開催）に、「洋服の青山」「SUIT SQUARE（スーツスクエア）」の合同ショップを出展します。



■大反響を呼んだ前回出展を受け、サステナブルな取り組みを身近な体験へ

初出展となった「バーチャルマーケット 2026 Summer」では、当社のブースに 14 万人以上が来場しました。没入感のある「スーツヒーローショー」などの体験型コンテンツを通じて、実施した来場者のアンケートでは約 8 割が「企業への印象が良くなった」と回答。「新しいことに挑戦する親しみやすいブランド」として、ブランドイメージの向上につながりました。

2 回目となる今回は、前回の体験型コンテンツへの反響を受け、当社の資源循環プロジェクト「WEAR SHiFT（ウエアシフト）」とその一環である森林保全活動「AOYAMA の森」をテーマにしたゲーム空間を展開。環境や社会課題への関心が高い若年層に対し、当社のサステナブルな取り組みを「メタバースならではの体験」として提供します。活動をより身近に、自分ごととして感じていただくことで、環境保全への共感とブランドへの愛着を育み、将来にわたるファンづくりへとつなげます。

■服を集めて木を育てる！資源循環を体験する「服を集めて、森をもりもり！ゲーム」



目玉コンテンツとして、使用済み衣類を再利用につなげる資源循環プロジェクト「WEAR SHiFT」と、その回収量が支援につながる森林保全活動「AOYAMA の森」のつながりを題材にした 1～4 人用の陣取りゲームを展開します。盤面で拾った服を回収ボックスに入れると、自分のマスに「ヤマザクラ」や「モミジ」などの木が育つ連動型ギミックを採用。年末の大掃除シーズンに向け、着なくなった服を店頭へ持ち込むエコ活動を、メタバースならではの遊びを通して若い世代へ楽しく伝えます。

さらにブース内では、実際の「洋服の青山」「SUIT SQUARE」店舗で実施している下取りサービス（他社製品でも使用済み衣類持ち込みでお買い物に使えるお得なクーポンをプレゼント）を案内しており、ゲームでの疑似体験をきっかけに、現実世界でのアクション（来店・資源循環）へと直接つなげます。

洋服の青山 AOYAMA TAILOR SINCE 1964
SUIT SQUARE

《本件に関するお問い合わせ先》
青山商事株式会社 東京オフィス　広報部　高橋、加藤
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F
TEL:03（5846）5656　MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

【参考資料】

【出展内容の詳細】

■「服を集めて、森をもりもり！ゲーム」



今回の『バーチャルマーケット 2026 Winter』における目玉コンテンツとして、当社の資源循環プロジェクト「WEAR SHiFT」とその一環である森林保全活動「AOYAMA の森」を連動させた没入型の陣取りゲームを展開します。使用済み衣類が森づくりに変わるプロセスを、メタバースならではの没入感のある遊びを通して疑似体験していただけます。

① **アイテムの回収と陣取り**

プレイヤーは空間内に落ちている使用済み衣類（スーツやワイシャツ）を拾い集めながら盤面を歩き回ります。プレイヤーが歩いたマスの床は自身のプレイヤーカラーに変化（陣取り）し、木の芽が出現します。

② **リサイクリングボックスへ投入し、森を育成**

拾った衣類アイテムを、空間中央に設置された「リサイクリングボックス」へ投入すると、自分の色のマスにある芽が一気に成長し、立派な木へと育ちます。

③ **スコアに応じた豪華な空間演出**

ゲーム終了後には、参加者全員で育てた「AOYAMA の森」の合計植樹数と、個人スコアが表示されます。スコアが高くなるにつれて、背景の森に動物たちが姿を現したり、空間全体に紙吹雪が舞ったりと、メタバースならではの 3 段階の環境演出が発動し、プレイヤーの達成感を盛り上げます。

・「AOYAMA の森」の多様な木々をメタバース空間で表現

ゲーム内で盤面に育つ木々は、単なる飾りのオブジェクトではなく、実際の「AOYAMA の森（高知県椿原町）」で植樹されている「ヤマザクラ」「モミジ」「イスノキ」「ヒノキ」などの樹種を表現しています。単一の緑だけでなく、色とりどりの樹木が育つ様子を通じて「多様性」を表現し、リアルな森づくり活動をバーチャル空間でも視覚的に実感していただけるこだわりの仕様です。

■「みんなのコート」の 3D アバター衣装を LINE 登録でプレゼント





ブース内で「洋服の青山」または「SUIT SQUARE」の公式 LINE に友だち登録いただいた方への特典として、今年 10 月に発売された実商品「みんなのコート」をベースにデザインした 3D アバター衣装を無料でプレゼントします。「洋服の青山」では高身長用、「SUIT SQUARE」では低身長用と、ブランドごとにデザインやサイズの異なるダッフルコート風の衣装をご用意し、バーチャル空間でも秋冬のファッションを楽しんでいただける仕掛けをご用意しています。

■店舗を舞台にした「ビジカジ」着回し提案動画の上映

実際の店舗での服選びを疑似体験できる着こなし動画を上映します。「洋服の青山」「SUIT SQUARE」の店舗を舞台に、「スーツだけじゃない！」という意外な発見とともに、休日のリラックススタイルから会議などのきちんとしたビジネスシーンまで、1 つのアイテムで ON/OFF の境界を軽やかに飛び越えるリアルなスタイリングを提案します。

■社員による「バーチャル接客＆座談会」を今回も開催



前回開催した、座談会の様子

前回も大好評だった当社のリアル社員による座談会イベントを今回も開催します。社員アバターが来場者と空間内で直接コミュニケーションを取り、服選びの疑問やお悩みにお答えする交流の場を提供します。

開催日時： 2026 年 12 月 15 日（火）20:00～

■当社担当者コメント

前回の初出展では、多くの若い世代の皆さまにご来場いただき、「スーツのイメージが変わった」「身近に感じられた」といった嬉しいお声を多数いただきました。2 回目となる今回は前回の出展でいただいた温かい反響を受け、今回は「もっと楽しみながら、当社の取り組みを身近に感じていただきたい」という思いから、リサイクルと陣取りを掛け合わせたゲームを企画しました。環境保全や衣服のリサイクルと聞くと、少し難しく、身構えてしまう方も多いかもしれません。バーチャル空間で楽しんでいただいた体験が、日常の中で「服を捨てるのではなく生かす」という選択肢を意識する第一歩になれば幸いです。

■株式会社 HIKKY 担当者コメント

前回の初出展では、来場者のブース体験時間が、5 分以上が 9 割という結果でした。 通常のプロモーション手法よりも、バーチャル空間ならではの体験型コンテンツは、若年層の心に確かなメッセージを届けることができると考えています。 今回のサステナブルな取り組みも、一見難しそうなテーマだからこそ、ゲームを通して仲間と遊びながら重要性を理解していただきたいです。

■青山商事の資源循環プロジェクトについて

メタバース空間内で展開するこれらのゲーム体験は、当社が実際に取り組む環境課題解決の活動と連動しています。

・資源循環プロジェクト「WEAR SHiFT」

「終わらない服をつくろう。」をテーマに、全国の店舗に設置されたリサイクリング BOX で使用済み衣類（他社製品も可）を回収しています。回収した衣類はリユースのほか、新たなスーツやコートなどの製品、自動車内装材へとリサイクルしています。2025 年度は約 290t を回収し、環境省主催の「第 12 回グッドライフアワード」では、環境大臣賞（優秀賞）を受賞しました。
URL：https://www.y-aoyama.jp/ec/shop/campaign/pg/1wear-shift/



※AI にて作成

・リサイクル防災毛布の作製と寄贈

お客さまより回収した使用済み衣類の一部を使用し、防災毛布を作製、2019 年からこれまでに計 12 自治体、総数 3,300 枚を寄贈しています。また、防災毛布の寄贈をきっかけに 9 自治体と包括、或いは防災に関する連携協定を締結し、その連携を深めています。



・森林保全活動「AOYAMA の森」

2022 年に当社・一般社団法人 more trees・高知県椪原町の 3 者が「森林保全に関する連携協定」を締結し『AOYAMA の森』を始動。使用済み衣類の回収量に応じた寄付（1kg=10 円）を実施し、高知県椪原町「AOYAMA の森」にて多様性のある森づくりを推進しています。植樹を通じて豊かな森林を育むことで、企業活動の基盤となる自然環境の保全に中長期的視点で取り組んでいます。2026 年 7 月には、展開区域の「仲洞地区」が、生物多様性を回復する活動として、アパレル業界で初めて環境省の「自然共生サイト（回復タイプ）」に認定されました。



■バーチャルマーケット 2026 Winter 開催概要



名称：バーチャルマーケット 2026 Winter
主催：株式会社 HIKKY
会期：2026 年 12 月 5 日（土）～20 日（日）（計 16 日間）
参加費：無料
会場：アバターで交流できるソーシャル VR プラットフォーム「VRChat」内の特設会場
企業出展会場：パラリアルスペイン／パラリアル横浜
VketReal 会場：新宿住友ビル 三角広場
公式サイト：https://vket.com/
＜公式 SNS＞
・X：https://x.com/Virtual_Market_
・YouTube：https://www.youtube.com/@Vket_Channel
・Instagram：https://www.instagram.com/vket_official/
来場方法：Windows PC や PC に接続した VR 機器から参加できます。会期中は 24 時間来場できます。
詳しい参加方法：https://vket.com/access
※当社はパラリアルスペインに出展

■株式会社 HIKKY、会社概要

株式会社 HIKKY は『遊ぼう！次元を超えて』をミッションに、バーチャルで生まれる文化や創作と最新テクノロジーをかけ合わせて、誰もがワクワクするような体験の場とコンテンツを提供する XR カンパニーです。2018 年から主催する世界最大級のメタバースイベント「バーチャルマーケット（Vket）」と、XR 体験型リアルイベント「VketReal」の企画運営を主軸に、『バーチャル↔リアル』の新しい価値を創出しています。

代表取締役 CEO：舟越靖
本社：〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿一丁目 20 番 22 号 三富ビル 4 F
設立：2018 年 5 月 1 日
コーポレートサイト：https://www.hikky.co.jp/
法人さま向けページ：https://hikky.co.jp/biz